

<問題－IV－（2）：造園>

1. 代表的な日本庭園とその作庭に関わった人物の組合せとして、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。

【庭園名】

【人物】

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| a. 修学院離宮庭園（京都府京都市） | － 後水尾上皇 |
| b. 西芳寺庭園（京都府京都市）   | － 夢窓国師  |
| c. 金地院庭園（京都府京都市）   | － 小堀遠州  |
| d. 無鄰庵庭園（京都府京都市）   | － 重森三玲  |

2. 造園で用いる次の草花で、宿根草として区分されるものをa～dのなかから選びなさい。

- a. ナデシコ
- b. マリーゴールド
- c. ホウセンカ
- d. コスモス

3. 希少生物の保護など生物に関連した条約として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。

- a. 生物多様性条約
- b. ワシントン条約
- c. ラムサール条約
- d. バーゼル条約

4. 視線が奥行の方向に誘導されるように建物や並木を列状に配置し、一定方向の軸線を強調する景観整備の手法として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. シークエンス景観
- b. コンポジション
- c. ビスタ
- d. プロポーション

5. 耐陰性に優れた高木、中木、低木、地被植物の組合せとして、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。

- a. ソヨゴ、アオキ、アイビー
- b. ヒイラギ、イヌツゲ、スズラン
- c. コナラ、ボケ、シバ
- d. カクレミノ、マンリョウ、ユキノシタ

6. 都市における4つの緑の役割のうち「自然との共生」が含まれる役割として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
- a. レクリエーション機能
  - b. 防災機能
  - c. 景観形成機能
  - d. 環境保全機能
7. 都市公園における占用に関する制限の記述として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
- a. 下水道管の本線を埋設する場合、その頂部と地面との距離は1.5m以下としない。
  - b. 電線は、やむを得ない場合を除き、地上に設ける。
  - c. 地下に設ける防火用貯水槽の頂部と地面との距離は1.0m以下としない。
  - d. 警察署の派出所の建築面積は30m<sup>2</sup>以内であること。
8. 耐乾性に優れた樹木として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
- a. エノキ
  - b. アカマツ
  - c. イチョウ
  - d. エンジュ
9. アブラムシやカイガラムシなどの排泄物や分泌物を栄養として繁殖する菌によって、葉や茎枝の表面が黒色粉で覆われる病気として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
- a. タンソ病
  - b. モンパ病
  - c. スス病
  - d. テングス病
10. 日本近代の造園界に重要な役割を担った『本多静六』の業績として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
- a. 日本の洋式公園の先駆となった「日比谷公園」の設計
  - b. 造形的手法を用いた「モエレ沼公園」の構想
  - c. 「明治神宮」など近代神宮境内の林苑計画
  - d. 我が国最初の鉄道林「野辺地防雪原林」の設計

11. 都市計画に関わる以下の人物と提唱した内容の組み合わせとして、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
- a. クラレンス・ペリー—近隣住区論
  - b. フレデリック・ロー・オームステッド—ドイツの国土美化
  - c. オスマン—パリの都市改造
  - d. エベネザー・ハワード—田園都市論
12. 緑の基本計画を策定する場合の緑地の区分で、地域制緑地に該当する緑地をa～dのなかから選びなさい。
- a. 自然公園
  - b. 風致公園
  - c. 都市緑地
  - d. 広域公園
13. ユネスコの世界自然遺産に登録されている日本の自然遺産で、国立公園の指定を受けていない地域をa～dのなかから選びなさい。
- a. 屋久島
  - b. 知床
  - c. 白神山地
  - d. 小笠原諸島
14. 公園整備におけるPFI事業において、公園施設建設後、速やかに施設を当該公共団体に引き渡し、引き続き一定期間運営を行う方式をa～dのなかから選びなさい。
- a. SPC
  - b. BTO
  - c. BOT
  - d. BOO
15. ぶらんこの消耗部品である金具・チェーンの推奨交換サイクルとして、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
- a. 2～3年
  - b. 3～5年
  - c. 5～7年
  - d. 7～10年

16. 吹抜け(アトリウム)空間での生育が難しいとされる植物をa～dのなかから選びなさい。

- a. シバザクラ
- b. ヘデラ・ヘリックス
- c. チャボリユウノヒゲ
- d. サザンカ

17. バリアフリーに配慮した園路設計を行う際の配慮事項として、誤っているものを次のa～dのなかから選びなさい。

- a. 縦断勾配は5%以下とする。
- b. 連続する園路の途中には、段差は設けない。
- c. 出入口の有効幅員は、車いす使用者と横向きの人がすれ違えるよう120cm以上とする。
- d. 横断勾配は1%以下とし、排水状況などの特別な理由がある場合のみ5%以下とする。

18. ベンチ・野外卓の設計においてユニバーサルデザインの観点から留意すべき事項として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。

- a. 園路沿いにベンチを設置する場合は通行の障害とならないよう園路際から60cm以上後退して設置する。
- b. ベンチに隣接して、車いす使用者等が近づける150cm×150cm以上の水平面を確保する。
- c. ベンチ腰かけ板の高さは40～45cmを標準とする。
- d. 野外卓下は、膝のスペースとして高さ55cm以上、幅75cm以上、奥行き45cm以上を確保した車いす使用者の利用できるものとする。

19. 給水管の埋設に関する事項で、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。

- a. 車道における埋設深さ1.2m以上
- b. 歩道における埋設深さ0.9m以上
- c. 歩くだけの園路における埋設深さ0.3m以上
- d. 給水管の上方には表示テープを埋設する

20. 盛土法面に適した緑化工法を、a～dのなかから選びなさい。

- a. 植生マット工
- b. 植生ポット工
- c. つる性植物による緑化
- d. 植生袋工